

ちば 令和6年9月発行 相談員の情報ページ No.132 青少年相談員だより

〈発行〉千葉市青少年相談員連絡協議会 〈責任者〉東野 広志 〈編集〉広報調査部



令和6年度 標語コンクールへテーマ『自分らしさ』

最優秀賞

好きな自分
嫌いな自分も また自分
(葛城中学校 平野さん)

優秀賞

好きなものを
好きだと言える その勇氣
(星久喜中学校 高橋さん)

人生は

自分らしさを えがく旅

(越智中学校 北村さん)

自分色

誰にも出せない 魅力色

(打瀬中学校 有馬殿さん)

入選

咲く花は
色も形も 違うはず
(稲浜中学校 大室さん)

変わってる？
それでいいんだ 私らしい。
(千城台西中学校 二瓶さん)

自分の意志で 突き進む！
(こてはし台中学校 蜂谷さん)

とらわれない

どんな「らしさ」があってもいい
(土気南中学校 井原さん)

正直に

自分の好きを 主張したい

流されず

我が道ゆけば 夢叶う
(磯辺中学校 本田さん)



9月21日(土)に千葉市生涯学習センターにおいて、標語コンクールの表彰セレモニーが開催されました。

表彰セレモニーでは、最優秀及び優秀賞の受賞者に東野会長から直接表彰状が授与されました。

出席した3人の受賞者は緊張していましたが、表彰セレモニーを堂々とやり遂げ、最後には笑顔で記念撮影をしました。

受賞者からは「いい思い出になります」という声があり、とても有意義な時間となりました。



高得点



親子で「エイッ！」
楽しく参加したよ♪



景品のバルーン！
可愛く作りました♪

青少年の日 フェスタ 『わくわく★わなげゲーム』

9月21日(土)に本協議会も委員として名を連ねる「青少年の日」及び「家庭地域の日」の事業実行委員会と千葉市が主催する「青少年の日フェスタ」が盛大に開催されました。当日のイベントには、青少年健全育成関係団体や民間団体、千葉市各課など総勢33団体が参加し、様々な工作や体験ができるブースを32ブース出展しました。本協議会は「わくわく★わなげゲーム」と称したブースを出展し、前日と当日合わせて30人もの相談員が運営に携わりました。相談員のブースには、412人の子ども達とその保護者の方々が参加してくれました。子ども達は9つのマス目のパネルに向かって、みんな一生懸命に輪を投げてとても楽しそうにゲームに挑戦していました。また、車いすで参加してくれた子には、スタッフがわなげパネルを持ち上げて狙いをつけやすいように工夫するなど、相談員同士のチームワークが光りました。ゲームの景品はお菓子とバルーンアートと金メダルです。ゲームに参加した全員もらえる可愛いバルーンアートは大人気！子ども達はみんなきらきらした目をして、自分のお気に入りの色を選んで、バルーンアートを嬉しそうに連れて帰りました。

編集後記

相談員21期も残すところ半年！この時期になると、最難関の「次期相談員の選出(協力者探し)」の闘いになりますね。新しい仲間を探しながら、21期が楽しかったと思えるよう、笑顔で協力し合って活動しましょう！
(広報調査部)

参加した子ども達がお気に入りを持ち帰った可愛いバルーンアートー実はイベントの前日に相談員が集まって一生懸命作りました！みんなが知っているキャラクターや、ブードルにお花、格好良い刀まで！子どもたちが喜んでくれる顔を思い浮かべながら、いろんな種類のバルーンをたくさん作りました。
「青少年の日フェスタ」は9月の第3土曜日毎年開催されていて、本協議会でも毎回出展協力しています。今回はイベント全体で延べ3,957人が参加しました。子ども達にとっても、そしてイベントに関わる団体にとってもかけがえのない一大イベントです。今後も協力を続け、子ども達に楽しんでもらいながら、青少年相談員をより多くの方に知ってもらえるよう頑張っていきたいと思えます！

中央・緑ブロック



令和6年3月2日(土)に、鎌取コミュニティーセンターで中央ブロックと緑ブロックの合同イベントとして「クイズ王大会」を開催しました。

コロナが5類に移行し感染状況が落ち着き出したこともあり、全体で60人もの参加者が集まりました。コロナ禍以前に比べると少なめの人数となりましたが、子ども達の活気は以前に増してあるように感じ、元気すぎてケガをしないか心配になるほどでした。子ども達の元気な姿を見て、周りの大人達も元気をもらいました。

クイズは子ども達が大好きな動物を中心に、大人も知らないような難問を出題しました。(例えば「ゴリラの学術名称」。皆さんは答えられますか? 気になった方は参加したお子さんに聞いていただくか、インターネットで調べてみてください!) 少し難しい問題だからこそ、子ども達の一生懸命考える姿勢が素晴らしかったです。また、正解した時の嬉しそうな顔や、わっと驚く顔はとても印象的でした。

令和6年度も同時期に中央ブロックと緑ブロックの合同で「クイズ王大会」を実施する予定です。「我こそは!!」「新しいことを知りたい!」と思う挑戦者は、ぜひ大会にご参加ください。きっと次の日には、学校で物知り博士になれると思います!



ブロック活動紹介

美浜ブロック

令和5年10月22日(土)に宮野木ボウリング幸町センターで「ボウリング大会」を開催し、小学生30人・相談員14人の参加がありました。ボウリング初心者の参加者には「ボウルの選び方」「ボウルの持ち方」「ボウルの投げ方」などを教えました。

複数の学校から参加があったので、チームは学校と学年を分けて、6年生はリーダーとなりゲームを進めてもらうようにしました。ブロック大会ならではの学校や学年を超えた交流の機会となりました。

学校も学年も違うため、初めは静かなムードで進んでいましたが、スペアやストライクが出始めると、ハイタッチをして盛り上がりました。スタッフの対応により、ケガもリタイアもなく、無事に全2ゲームを終了し、みんなに楽しんでもらうことができました。

美浜ブロックでは以前からボウリング大会は行っていましたが、以前使用していたボウリング場の閉鎖になってしまい、違うイベントも検討しました。しかし、やはりみんなが楽しめるボウリング大会にしました。会場の近くに住んでいる人は現地集合、遠くに住んでいる人は最寄り駅に集合してマイクロバスでの移動となりました。

ブロック大会は対象地域の範囲が広いので、交通手段も考慮する必要がありますが、他の地域の子達と交流ができる楽しいイベントとして続けていければ良いと思います。



総会

5月18日(土)に本協議会の定期総会を25学区46人出席のもと開催し、令和5年度の事業・決算報告及び会計監査報告を行うとともに、令和6年度の事業・予算計画の承認を得ました。年間行事は下記のとおり実施予定です。

なお、隔年で千葉市と市原市が主催市を交替して実施している「県央地区青少年のつどい大会」ですが、今年度は千葉市が当番の年です。今年の「県央地区青少年のつどい大会」は、11月10日(日)に千葉市動物公園で「どうぶつクイズシールラリー&相談員とじゃんけん対決!」を実施予定です。

また、2月15日(土)には、千葉市全域の小学生・中学生を対象にした一大イベントである「千葉市青少年のつどい大会」として「クイズ王決定戦!」を、稲毛海浜公園屋内スポーツ施設で実施予定です。

皆様のご参加をお待ちしています!

令和6年度の主な年間行事

- 5月 総会・全体研修会
- 6月 標語コンクール募集
- 9月 標語コンクール表彰
青少年の日フェスタ出展
- 11月 県央地区青少年のつどい大会
- 1月 課題研修会
- 2月 千葉市青少年のつどい大会

青少年相談員が委嘱任期は「3年間」です。今年度は第21期(R4~R6)の最終年にあたります。



研修会

千葉市青少年相談員連絡協議会

全体研修会

定期総会と同日の5月18日(土)に、本協議会の全体研修会を開催しました。

研修では「子ども達を取り巻く現代課題」をテーマに、千葉市青少年サポートセンターより講師をお招きしてご講演いただきました。

実際の事例を織り交ぜながら、子ども達を取り巻くSNSをはじめとするネットトラブルの現状を伺うことで、現在と過去の環境の違いを認識して心を引き締めるとともに、子ども達との接し方を改めて考える機会となりました。

.....

県央地区青少年相談員連絡協議会

課題研修会

7月6日(土)に開催された県央地区青少年相談員連絡協議会の課題研修会に、千葉市からは21人の相談員が参加しました。

当日は「老若男女一緒に楽しめるニュースポーツ」をテーマとして、モルックの実技講習を受けました。木製のピンに棒を投げて倒すスポーツで、大人も子どもも揃って楽しめる競技でした。学区で実施しても盛り上がりそうです。

